

第26回

留学生里親・里子だより

留学生さとおやの会事務局 〒540-8508 大阪市中央区森ノ宮中央1-6-20 (株) サクラクレパス内 TEL: (06) 6910-8800
FAX: (06) 6910-8837 HPアドレス: <http://www.craypas.com/satooya/index.html>

2017年3月発行

新年交流会

水落 いづみ

恒例の新年交流会が今年も1月14日(土)に大阪日本語教育センターで盛大に開催されました。3階の大教室で100名あまりが軽食を食べながら、おしゃべりしたり、アトラクションを見たり、ビンゴに興じました。今年も、ボランティアの皆さんに、30名余りの留学生が和服を着せていただき、見事な和服姿にいただきました。女の子の振り袖姿があでやかなのはもちろんですが、男の子の和服姿も「大店の若旦那」といった様子でした。

アトラクションは田仲さんご家族の日本舞踊「梅の栄」からはじまり、武島さんは三線の演奏をされ、それにあわせて韓国の留学生が歌いました。西村さんご家族の「ブンガワソロ」を日本語とインドネシア語で、豊岡さんご家族は「無錫旅情」と「后来」を中国語で歌われました。ネパールの民族舞踊を披露してくれたタバさんは、民族舞踊の師範だそうです。田仲さんご家族は続いて「いい湯だな」を合唱されました。大阪日本語教育センターからはモンゴルとカンボジアの留学生が国の踊りを披露し、民族衣装の美しさに皆さんからため息が漏れていました。

その熱演の後、司会の磯田先生が、それぞれの国や、歌の意味などを尋ねた時、差し出されたマイクを奪って話す積極的な留学生が何人もいたのが印象的でした。ビンゴ大会では、リーチになる人が次々に立ち上がるのに、あと一つの数字がなかなか出ず、待ち続ける人が続出しました。でも、最後には思い思いの景品を持ち帰りました。最後にふれあい独楽さんたちのリードで、全員で歌を歌いました。パブリック賛歌は、それぞれの国の言葉で、「1,2,3」を歌に挟むという趣向で、大いに盛り上がり、楽しかった交流会もお開きとなりました。

この会が来年、再来年と里親と里子のきずなをますます深めるものになってほしいと思います。ご協力、お手伝いいただきました皆様に心よりお礼を申し上げます。どうもありがとうございました。





この一年、私はずっとホストファミリーにお世話になっています。

日本に来て、タジキスタンの先輩から色々なことが学べると聞いてホストファミリーのプログラムに申し込みました。これは私にとって初めての経験だったので、ホストファミリーとどう接すればいいのか、実は不安もありました。初めてホストファミリーと会う日、私はちょっと緊張していましたが、会って話しているうちに緊張の気持ちもなくなり、なんだか日本語でうまく話せたような気がしました。ちょうどその時はラマダンの時期だったので、私は何も食べられず飲めませんでした。ホストファミリーの人がびっくりして、理由をたずねたので、私はイスラム教の習慣を説明しました。初めからよい交流になりました。それ以来、時々ホストファミリーの人に招待され、いろいろなところに行っています。ホストファミリーの人達はとても優しく親切で、どんなことでも手伝ってくれます。

今までいろいろなところへ行きましたが、一番心に残っているのは神戸への旅です。バスで神戸まで行くのは2、3時間ぐらいかかりますが、ホストファミリーの人と話していたら、あっという間に神戸に着きました。はじめに博物館に行きました。私は子供のころからずっとバイクに興味を持っています。一番好きなのは

“Kawasaki Ninja”というバイクなのですが、運良く博物館にもこのバイクがありました。それを見た時は動けないほど嬉しくなり、しかも乗ることができたのです。お母さんは私がバイクに乗っているところを撮ってくれました。写真の中の私は子供のよううれしそうな顔をしていました。その日から私はそのバイクにもっと興味を持つようになり、いつか絶対に買おうと思っています。そこは昔の服から飛行機や大きな船まで何でもある博物館で、とてもおもしろくて楽しかったです。博物館の後、みんなで一緒に山の方に向かいました。そのあたりは馬の生息地で有名だそうです、山の上にはおいしい食べ放題の店があります。馬を見ながら食事ができたら、どんなにおもしろいだろうかと想像していたのに、運悪く私達が行った時は馬が他のところに行ってしまっていました。でも、その日は日本人だけでなく他の国の人たちとも交流できてとてもよかったです。

これは私がホストファミリーと過ごした時間の一つにすぎません。これまでこのような楽しい時間がたくさんありました。私はこのホストファミリーのプログラムを通してたくさんのがが学べました。そして、こんなすばらしいホストファミリーに出会うことができ本当によかったです。



ホストファミリーのプログラムについて初めて聞いた時おもしろいかなと思って、先輩にいろんなことを聞きました。たまたま先輩もホストファミリーのプログラムに申し込んでいました。『この機会は二度とないチャンスですよ、申し込まないとぜったい後悔しますよ』と先輩が言いました。そして、さっそく申し込みました。

10月1日に初めて私のホストファミリー、里親と会いました。その日に神戸へ旅行しました。最初はグリコの工場へ行って、そこでポッキーとプリッツの作り方の説明を聞きました。時々わからないところがあって、里親に聞くと、やさしく教えてくれました。説明を聞きながら、私の里親さんは旅行が大好きで、今まで行ったところの写真を見せてくれたり、おもしろい話をしたりしました。食事していた時に『どうして、日本のご飯はもちもちですか』と聞きました。里親さんは『日本では米を炊く前に2〜3時間ぐらいいままでおいてから炊きますから』と答えてくれました。『ええ、なるほど』。その日からご飯を炊く時は、2時間ぐらいいままでおいて、炊きます。毎日もちもちのご飯を食べられます!

このプログラムを通じて本当にいろんなことが学べました。今は先輩のアドバイスを聞いて良かったと心から思います。里親さんにいつもお世話になって、感謝しています。これからも日本語だけでなく日本の習慣や文化をもっとわかるように頑張りたいと思います。





留学生さんとおやの会に出席する時何時も楽しみです。世界の若者と出会い、楽しいニュースを聞き、日本とお国の違い等何でも無い事柄でもビックリします。“自動販売機の多さが驚異の事柄”であったりは日本が平和すぎるのか、

“オートバイが一家の大切な交通手段”だったり交通渋滞の話に飛んだり、聞かないと“そうだったのか”と分らぬことです。又パパイヤが野菜であることは果物としか認識してない大阪人には面白いことです。

昔里子と付き合うとき何を話せばよいのか思案しましたが息子と話すのと同じ、と感じてから気が楽になりましたが海外旅行での知識も助かっています。世界は一つです。着物は世界でも美しい民族衣装ではないかと思えます。日本人が着物離れた今、振り袖などさぞ息が苦しいのかなと心配もしますが、どこの

国でもその土地に合った民族衣装があり、美しいと思います。和服の中に韓国の子マチョゴリとどこが似ているのか。韓国ソールで結婚式に参列した時の母親の素晴らしいカラシ色や淡いグリンの色が今も目に焼き付いています。若い時の一ページは大きく広げて何でも挑戦してくださいね!



留学生さんとおやの会との出会いは35年程前に遡ります。ニュースでこの事業を知った私は、当時まだ中学生だったため、両親に頼んでさんおやになってもらったのでした。その頃の私は、海外への興味や憧れはあったものの、実際に海外旅行や留学をする度胸はありませんでした。しかし、自分が行けないなら来てもらえばいいんだ!と里子のお兄さんお姉さんと交流できるのを非常に楽しみにしていました。初めての里子はタイ人男性でした。我が家で本場のタイカレーを作ってもらって、生姜の辛みとスパイスの刺激を満喫しました。



留学生の子達は当時も今もとても忙しいです。学校での勉強

に加え、日本語能力検定や進学に向けての受験勉強にアルバイト等……。その中でお祭りに呼んだり、時には一緒に旅行に行ったりもしました。年末恒例の餅つきでは、臼と杵でつきたてのお餅を楽しんでくれているようです。会でお世話して下さる行事で、遠足や新年会にも予定があれば参加させて頂いています。

こうして年月が過ぎ、大阪商工会議所の事業から任意団体としての活動になっても留学生との関わりは変わらず続いています。その間、結婚し子どもを授かり、両親が他界して私自身の家族構成は様々な変化が訪れました。年を重ねて、気づけば留学生のお父さん世代となりました。私は常々、彼ら彼女らの日本での家族として接したいと思って来ました。この素晴らしい出会いに感謝しつつ、この活動が今後ずっと続くことを願っています。



交流遠足

今年も53名の方々にご参加いただき、「グリコピア神戸」と「カワサキワールド」への交流遠足を実施しました。

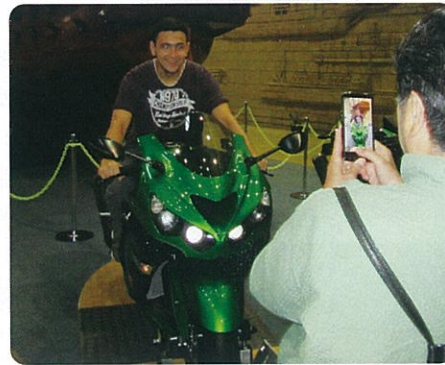
グリコピアは江崎グリコのお菓子を製造する工場内にあり、神戸市西区にあります。ブリッツやポッキーなどの製造の様子、袋詰め、箱詰め、配送の仕組みを楽しく学べる施設です。加えてグリコの歩みと共に、昔懐かしいCMのポスターなども楽しく見ることができます。3班に分かれ、案内の方に丁寧に説明していただきました。土曜日なので動いていないラインもありましたが、こんな風に作られているのね〜と、楽しく見て回ることができました。帰り際には、江崎グリコ様からのご厚意により、いろんな味のグリコをお土産にいただき、みんな大喜び。ありがとうございました。

昼食は三木ホースランドパーク・フォレスト・ミオへ。こちら

は国有地を借り上げて日本中央競馬会(JRA)と三木市が合同で建設したオープンな牧場だそうです。たくさんの種類のお料理が並ぶバイキング、みんな何度も何度も並んで、お腹いっぱい。おいしくいただきました。チョコレートファウンテンにはびっくりしましたね。

最後は神戸海洋博物館とカワサキワールドへ。カワサキワールドには体験コーナーがあり、各ゾーンでは長蛇の列ができていました。バイクに跨ったり、ヘリコプターを操縦したり、水上バイクに乗ったり、などなど。

バスの中では里親さんと里子さんがワイワイガヤガヤ、楽しく交流している様子が見て取れました。この機会が皆さんの絆を結ぶ一翼になれると嬉しい限りです。来年の遠足をも計画中です。どうぞお楽しみに。皆さんのご参加お待ちしております。



編集 後記

先日、留学生さとおやの会のホームページ、問い合わせ宛にメールが届きました。過去の留学生のもので、里親家族のメールアドレスがわからなくなったので、連絡先を教えてくださいというものでした。本国で活躍している里子が里親を思い出して連絡してくてくれることに、帰国した後もずっと繋がっているんだなあ、とても嬉しく思いました。

今年もいろいろな行事にはたくさんの里親、里子の皆様にご参加いただき、活発な活動を行うことができました。皆様のご協力に深くお礼申し上げます。たくさんの留学生にこの里親制度を体験してもらいたいと思います。是非お友達やお知り合いの方々にご紹介いただきますよう、よろしくお願いいたします。

(事務局)